

3小統合に伴う

保護者との意見交換会



令和8年2月
田原本町教育総務課

3小統合に伴う保護者との意見交換会

① まほろば小学校に関すること

② 通学路に関すること

③ 制服(標準服)に関すること

④ まほろば小学校完成イメージ

まほろば小学校 に関すること



まほろば小学校 に関すること

まほろば小学校施設概要

◆事業コンセプト

みんなにとって誇らしい『みらい共育拠点』

関係者全員の意見や思いを汲み取り
“みんなに愛される学校づくり”
の着実なプロセスを推進



3校の児童が学び育み合う『学びの立体街道』

施設全体に学びの場を展開
学びの風景が内外に溢れる場づくり
自然採光や通風を活かした快適な学習環境



学びの立体街道を介した多様な『学び場の連なり』

様々な学びの場が
学びの立体街道に連なる計画



・多様な学び場が連なる学びの立体街道



●気付きと学びが溢れるユビキタスな環境

教室間を図書やメディア（本・教材等）
を配置したオープンスペースや光庭で
緩やかに3校の児童が日常的に出会い
繋がる学びの場の創出

●学年間・異学年交流を促進する学びの街道

南側に普通教室、北側に特別教室や
図書エリアを一体整備し、南北エリア
間を多様な活動が溢れだし、賑わう
街道のような場として位置付け

『学びの立体街道』

学びの立体街道が上下階のメディア・オープンスペース等をつなぎ
学校全体の学びが連なる計画

まほろば小学校 に関すること

まほろば小学校施設概要

◆児童と共に考えるプロセス_児童ワークショップの実施

・新しい校舎への“愛着”・“誇り”の創出

3校の統合にむけて、統合する各校の児童に未来の学校づくりに参画いただくことで、新しい校舎への“愛着”や“誇り”を育むワークショップを実施

●AI 生成技術を用いた先進的な取組

児童からいただく言葉“田原本町への想い”から、生成 AI 技術を用いて、オリジナルの家具を考案する先進的な取組みに挑戦

◆AI 生成ワークショップを用いた家具のデザイン

・各校1位案のデザイン要素を施設の計画に反映

【DEN1:1階大階段下のデザイン】



【DEN2:2階図書エリアデザイン】



〈デザイン要素〉

- ・穴ぐらのようなデザイン
- ・壁面書架のデザイン
- ・アール形状の出入口デザイン
- ・棚からせり出るベンチデザイン

〈デザイン要素〉

- ・穴ぐらのようなデザイン
- ・3方位囲まれた DEN のデザイン



【東小学校1位】 テーマ: DEN
思い出のキーワード: 津島神社の祇園祭り



【北小学校1位】 テーマ: DEN
思い出のキーワード: ブランコ



【田原本小学校①1位】 テーマ: DEN
思い出のキーワード: 唐古・織遺跡



【田原本小学校②1位】 テーマ: DEN
思い出のキーワード: 祇園祭りの金魚すくい

まほろば小学校
に関すること

まほろば小学校建設工事 スケジュール

- ・ 令和8年6月…まほろば小学校工事 着工（議会議決後）
- ・ 令和8年6月～令和10年3月…まほろば小学校校舎 建築
- ・ 令和10年3月末…まほろば小学校校舎 完成

※田原本小学校校舎として仮使用

- ・ 令和10年4月～令和11年3月…田原本小学校校舎解体工事
屋外運動場設置工事
- ・ 令和11年3月末…まほろば小学校 完成
- ・ 令和11年4月…まほろば小学校 開校



通学路に関すること



通学路に関すること

徒歩を想定した部団集合場所 および通学路の確定

通学路が変わる東小学校及び北小学校の自治会長及びPTA役員等に、一旦、徒歩でまほろば小学校へ通う場合の集合場所及び通学路を検討していただき、確定。

それぞれの集合場所から、まほろば小学校までの距離を計測し、地図上に落とし込みを実施。



通学路に関すること

文部科学省が示す 通学距離・時間の目安

- 通学距離：小学校は4km以内
- 通学時間：おおむね1時間以内

文部科学省では、上記の基準を目安として示している。

町内の実情に基づく検証結果①

現在、町内の小学校で最も遠い集合場所である「黒田」・「石橋団地」の児童と一緒に登校し検証を実施

(石橋団地) 11月実施

・距離：約2.1 km ・時間：約32分 ・児童数：6人

(黒田) 12月実施

・距離：約2.0 km ・時間：約32分 ・児童数：15人

4月当初においては、1年生の歩く速度も現在と比べゆっくりであり、夏季には、途中での休憩も長めに取っていたことから、約40分程度は要していた。

町内の実情に基づく検証結果②

現在、町内の小学校で児童数が多く、距離的にも少しある「阪手南3班A・B」について、保護者の意見をもとに整理

・ 距離：約1.6 km ・ 時間：約30分 ・ 児童数：約50人

児童数が多く、信号で分断されることによる待ち時間や歩道橋利用での垂直移動に伴い通学時間が増えている。

4月当初においては、1年生の歩く速度も現在と比べゆっくりであり、約40分程度要していた。

総務プロジェクトチームでの検討

- ◆文部科学省では通学距離4 km以内、通学時間1時間以内を目安にしているが、4 kmを歩いて通学するのは難しい。1時間以内を軸として検討するほうが望ましい。
- ◆児童数が多い場合、部団に占める低学年の割合が多い場合、歩く速度は遅くなる。
- ◆気候などの観点から、途中の休憩時間も見込んだ通学時間の設定の必要がある。
- ◆下校時については、学年ごとで下校することもあり、登校時よりも時間がかかることを考慮する必要がある。

通学距離と通学時間の関係 スクールバス対象の考え方

検証結果及び総務PTでの検討を踏まえ、スクールバス等による通学手段を確立するとともに、教育の機会均等を図る観点から通学にかかる時間を概ね1時間以内となるように体制整備と調整を行い、気象等の考慮要素を踏まえ、1時間で歩ける限界を2.5kmと判断。

このことから、2.5km以内の部団を徒歩での通学、2.5kmを超える部団をスクールバスの通学と整理。

通学路に関すること

スクールバスにかかる今後の検討

田原本町小学校3校統合推進委員会にて、距離について提案し意見等をいただき決定。

距離が確定されたことから、今後、停留所の位置、運行スケジュール等の検討を進めていく。



制服(標準服)に関すること



制服(標準服)
に関すること

制服検討委員会

まほろば小学校において、着用する制服（標準服）やランドセル・体操服等の付帯物については、制服検討委員会で検討を行っている。

委員については、東・北・田原本の各3小学校から、校長・生徒指導教諭・PTA代表2名の合計12名及び事務局として教育総務課職員で構成されている。

制服(標準服)
に関すること

制服（標準服）となった経緯

まほろば小学校において、新たな制服（標準服）とするのか
私服とするのかのアンケート調査を実施

- ・ 実施期間：令和7年5月26日～6月13日
- ・ 対象者：3小学校区に居住する、
平成29年4月2日生まれから
令和5年4月1日生まれの保護者
- ・ 配布数：606世帯

制服(標準服)
に関すること

制服（標準服）となった経緯

- ・ 回答数 : 405世帯 (回答率67%)
- 新たな制服 289世帯 (71.4%)
- 私服 116世帯 (28.6%)

アンケートの結果により、まほろば小学校では、
新たな制服（標準服）を着用

制服(標準服)
に関すること

新制服（標準服）決定までの スケジュール

◆令和7年度

- ・ 制服、私服アンケート調査（5月～6月）
- ・ 新制服へのご意見調査（8月～10月）
- ・ 移行期間の確定
- ・ プロポーザル実施内容の確定

制服(標準服)
に関すること

制服（標準服）決定までの スケジュール

◆令和8年度（予定）

- ・プロポーザル実施（R 8. 7月頃）
 - ➡制服メーカー決定（R 8. 8月頃）
- ・新制服最終選考方法確定（R 9. 1月頃）

◆令和9年度（予定）

- ・展示会の開催（R 9. 5月頃）
- ・新制服の決定（R 9. 7月頃）
- ・新制服の採寸開始（R 9. 10月頃）
- ・新制服販売開始（R 10. 2月頃）

制服(標準服)
に関すること

制服（標準服）に関する疑問

- ・ 鞆はランドセルのみ？
 - ➡ ランドセル以外の鞆も利用も可能
- ・ 体操服等の付帯物はいつ頃決まる？
 - ➡ 令和9年1月頃には確定予定
- ・ 付帯物はいつから買える？
 - ➡ 制服と同様の令和10年2月頃の予定
- ・ 現在の制服はいつまで着れる？
 - ➡ いつまでも着用は可能



まほろば小学校完成イメージ

まほろば小学校
完成イメージ



まほろば小学校へ向かきましょう！！

ご清聴ありがとうございました

